

平成30年度
第1回志布志市総合教育会議

平成30年7月17日(火) 午後2時～
志布志市役所本庁2階 庁議室

< 会 次 第 >

1 開 会

2 市長あいさつ

3 報 告

- (1) 小中一貫教育の取組状況と今後について
- (2) 教育環境整備の現状と今後について
- (3) 個性を伸ばす教育について
- (4) 歴史のまちづくり事業の現状と課題について

4 協 議

5 その他

6 閉 会

小中一貫教育の取組状況と今後について

志布志市教育委員会

1 取組状況

(1) 志布志市小中一貫教育推進協議会

○ 第1回志布志市小中一貫教育推進協議会(平成30年7月3日(火))の概要

【開校1年目の取組説明(教育課程の編成含む)】

- ・ 中学校教員、小学校教員の相互乗り入れ授業やTT授業など、今後の課題ではあるが取り組んでいく。

【愛唱歌の進捗状況】

- ・ 児童生徒による歌詞づくりを進めている。夏休みにかけて完成予定である。9月から楽曲づくりに取り組み、12月には完成予定である。
- ・ 歌詞の中には、「伊崎田」という言葉を入れ、最終的に3番まで作成する。
- ・ 学園歌ではなく、愛唱歌で統一する。

【銀杏の木看板】

- ・ 5月に伐採し、今は中学校校庭に置いている。非常に大きい。割れ等を防ぐために、最低1年間は乾燥させるのが理想的である。
- ・ 開校記念式典に間に合わせるために、とりあえず作成することは可能であるので、検討する必要がある。また、看板だけではなく、まな板等にするなども検討する必要がある。
- ・ どれぐらいの費用がかかるのか、業者に聞く必要があるので協力依頼に行く。
- ・ 次回、詳細を説明できる状況にしておく。

【開校記念式典(新校舎落成式)】

- ・ 2月には新校舎での授業が可能となる。3月ではなく、2月に開催する。
- ・ 2月の土曜日に開催できるよう調整していく。

※ 第2土曜日もしくは(土曜授業を変更して)別の土曜日での実施

【その他】

- ・ 小中学校間の校内LAN環境を一つにするのは難しいが、共通のフォルダの作成やサーバーの設置で対応していく。
- ・ 「小中学校に配置される大型ディスプレイをネットワークでつながるようシステムを構築してほしい。」という要望については、WEB上での遠隔システムで対応できる。
- ・ オープンキャンパスについては難しい。開催形式ではなく、個別に対応していく。
- ・ スマホやゲーム機の使用について、家庭でのルールづくりや9時オフの徹底など、地域・家庭と連携した取組を進めていくことで、学園の特色ある取組となる。この取組を今後徹底していく結果を出すことが、学園の魅力にもつながる。

2 今後の予定

(1) 志布志市小中一貫教育推進協議会

- 第2回志布志市小中一貫教育推進協議会・・・平成30年12月18日(火)
- 第3回志布志市小中一貫教育推進協議会・・・平成31年2月26日(火)

(2) 平成30年度の予定



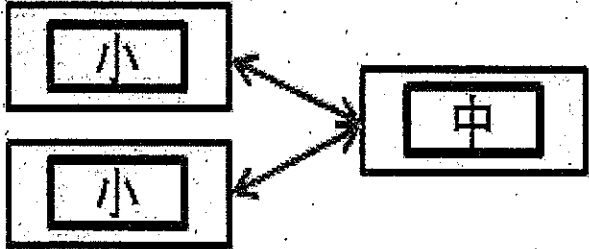
平成30年度志布志市小中一貫型小学校・中学校推進計画

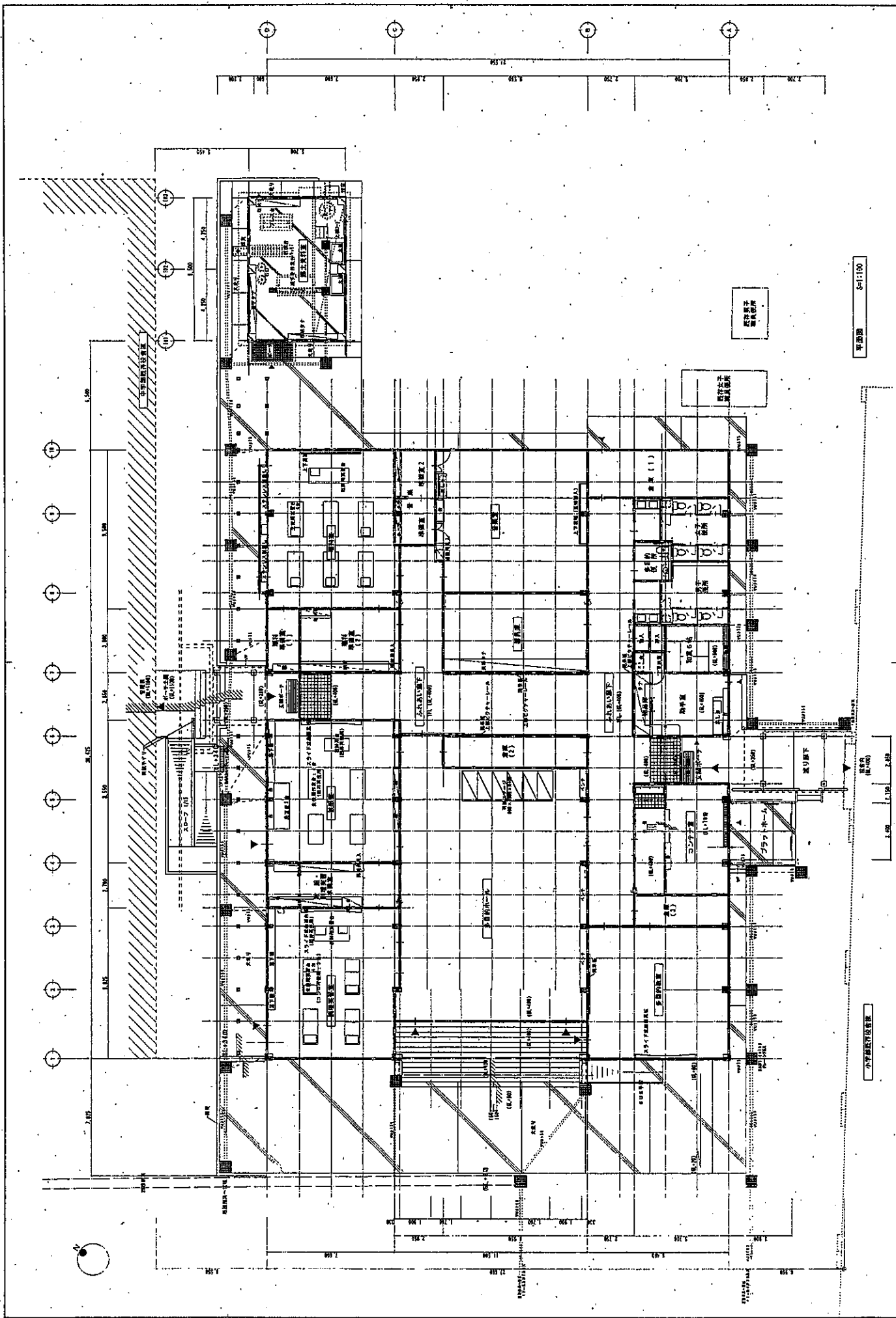
志布志市教育委員会

月	推進協議会	伊崎田学園	
		主な取組	新校舎建築工事
4月		<ul style="list-style-type: none"> 伊崎田学園開校式 (4月10日(火)) ※ 伊崎田小学校に加配 (小中一貫教育推進) 	
5月			<ul style="list-style-type: none"> 中学校特別教室棟、廊下等解体工事
6月		<ul style="list-style-type: none"> 小中連携研修会 (6月11日(月)) 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校特別教室棟新築工事 (理科室、家庭科室、音楽室、多目的ホール、多目的教室、給食コンテナ室、勤労室、トイレ)
7月	<ul style="list-style-type: none"> 第1回小中一貫教育推進協議会 (7月3日(火)) 	<ul style="list-style-type: none"> 合同あいさつ運動 	<ul style="list-style-type: none"> 通土資料庫(伊崎田和紙づくり)新築工事
8月		<ul style="list-style-type: none"> 小中連携研修会 (8月1日(水)) 	<ul style="list-style-type: none"> 正門及び通門工事
9月		<ul style="list-style-type: none"> 合同あいさつ運動 伊崎田大運動会 (9月16日(日)) 	
10月		<ul style="list-style-type: none"> 小中連携研修会 (10月22日(月)) 中学生の読み聞かせ (調整中) 	
11月		<ul style="list-style-type: none"> 市音楽発表会(合同出演) (11月7日(水)) 文化祭・学習発表会(交流参加) (11月2日(金)、11月10日(土)) 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> 第2回小中一貫教育推進協議会 (12月18日(火)) 	<ul style="list-style-type: none"> 小中合同授業 (調整中) 持久走大会・ロードレース大会 (12月7日(金)) 	
1月		<ul style="list-style-type: none"> 伊崎田和紙すき (調整中) カシの木採取 (調整中) 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> 第3回小中一貫教育推進協議会 (2月26日(火)) 	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携研修会 (2月25日(月)) 	<ul style="list-style-type: none"> 廊下廊下、駐車場等新設工事
3月		<ul style="list-style-type: none"> 開校記念式典・新校舎落成式 (中旬～下旬調整中) 	

小中合同授業づくり・授業交流・小中一貫教育担当者会(毎月1回)

(3) 本市における小中一貫型小・中学校の可能性

区分	校舎配置イメージ	小中一貫型小・中学校
施設一体型	 <p>全部一体的に設置(同一敷地)</p>	<p>【修業年数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校・中学校と同じ <p>【教育課程】</p>
施設隣接型	 <p>別々に設置(同一または隣接敷地)</p> <p>【本市におけるケース】</p> <ul style="list-style-type: none"> 伊崎田学園(1小1中113人) 	<ul style="list-style-type: none"> 9年間の教育目標の設定, 9年間の系統性を確保した教育課程の編成 小・中の学習指導要領を適用した上で, 一貫教育の実施に必要な教育課程の特例を創設 (義務教育学校と同じ)
施設分離型	 <p>別々に設置(隣接していない異なる敷地)</p> <p>【本市における想定ケース】</p> <ul style="list-style-type: none"> 松山中学校区 (3小1中306人) 志布志中学校区(6小1中1, 277人) 肴明中学校区 (2小1中414人) 宇都中学校区 (4小1中434人) 	<p>【組織】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校ごとに校長(兼務あり) 学校ごとに教職員組織 (学校間の総合調整を担う者をあらかじめ任命, 学校運営協議会の合同設置, 校長の併任等, 一貫教育を担保する組織運営上の措置を実施) 教員は各学校種に対応した免許を保有

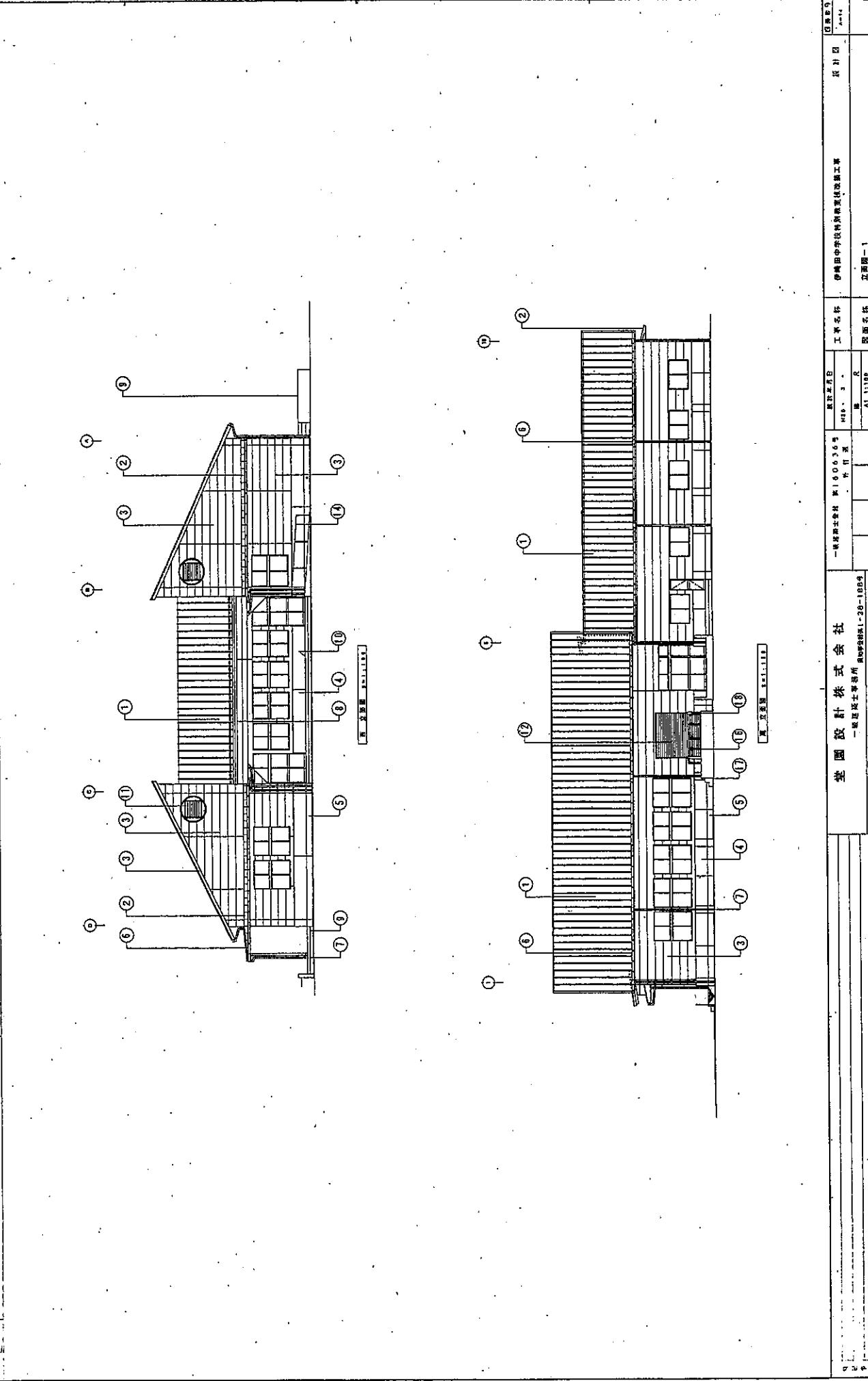


平面図 S=1100

小学部校舎配置

図番 A-11	設計 伊崎由中子依智海建築設計工業	図番 A11100	図面名称 平面図
設計者 伊崎由中子依智海建築設計工業	工事名称 伊崎由中子依智海建築設計工業	図面名称 平面図	図番 A11100
設計者 伊崎由中子依智海建築設計工業	工事名称 伊崎由中子依智海建築設計工業	図面名称 平面図	図番 A11100
設計者 伊崎由中子依智海建築設計工業	工事名称 伊崎由中子依智海建築設計工業	図面名称 平面図	図番 A11100

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
①	アルミサッシ	①	アルミサッシ	①	アルミサッシ
②	アルミサッシ	②	アルミサッシ	②	アルミサッシ
③	アルミサッシ	③	アルミサッシ	③	アルミサッシ
④	アルミサッシ	④	アルミサッシ	④	アルミサッシ
⑤	アルミサッシ	⑤	アルミサッシ	⑤	アルミサッシ
⑥	アルミサッシ	⑥	アルミサッシ	⑥	アルミサッシ
⑦	アルミサッシ	⑦	アルミサッシ	⑦	アルミサッシ
⑧	アルミサッシ	⑧	アルミサッシ	⑧	アルミサッシ
⑨	アルミサッシ	⑨	アルミサッシ	⑨	アルミサッシ
⑩	アルミサッシ	⑩	アルミサッシ	⑩	アルミサッシ
⑪	アルミサッシ	⑪	アルミサッシ	⑪	アルミサッシ
⑫	アルミサッシ	⑫	アルミサッシ	⑫	アルミサッシ
⑬	アルミサッシ	⑬	アルミサッシ	⑬	アルミサッシ
⑭	アルミサッシ	⑭	アルミサッシ	⑭	アルミサッシ
⑮	アルミサッシ	⑮	アルミサッシ	⑮	アルミサッシ
⑯	アルミサッシ	⑯	アルミサッシ	⑯	アルミサッシ
⑰	アルミサッシ	⑰	アルミサッシ	⑰	アルミサッシ
⑱	アルミサッシ	⑱	アルミサッシ	⑱	アルミサッシ
⑲	アルミサッシ	⑲	アルミサッシ	⑲	アルミサッシ
⑳	アルミサッシ	⑳	アルミサッシ	⑳	アルミサッシ



図面番号	設計図	工務名称	伊藤田中学校特別養護施設改修工事
図面名称	立面図-1	図面名称	立面図-1
設計者	一級建築士事務所 堂園設計株式会社	設計者	一級建築士事務所 堂園設計株式会社
設計者住所	東京都中央区本町2-18-7 TEL (R) 257-1177	設計者住所	東京都中央区本町2-18-7 TEL (R) 257-1177
設計者電話	TEL (R) 257-1177	設計者電話	TEL (R) 257-1177
設計者FAX	FAX (R) 257-1177	設計者FAX	FAX (R) 257-1177
設計者Eメール	Eメール 257-1177	設計者Eメール	Eメール 257-1177
設計者HP	HP 257-1177	設計者HP	HP 257-1177
設計者Web	Web 257-1177	設計者Web	Web 257-1177
設計者SNS	SNS 257-1177	設計者SNS	SNS 257-1177
設計者その他	その他 257-1177	設計者その他	その他 257-1177

教育環境整備の現状と今後について

義務教育施設(学校施設)については、児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その耐震性能の確保及び老朽施設の質的整備を図ることが大きな課題となっており、それぞれの施設ごとに年次計画を立て、計画的な整備を行っている。

①校舎及び屋内運動場の耐震化改修について

昭和56年以前に建築(旧耐震基準)された校舎等については全て耐震診断を実施し、耐震補強が必要と判定されたものを、耐震性能の低い順に補強工事を行い、平成21年度～27年度までで完了した。

また、耐震補強工事に併せて外壁落下防止や強化ガラスへの取替え等、非構造部材の耐震化を含む全面改修を行っており、老朽化した校舎等のリフォームも行っている。

●これまでの耐震補強改修工事及びそれに伴う全面改修実績

実施年度	学校名	棟数	備考
平成21年度	志布志中学校	1棟	3階建教室棟
平成22年度	松山中学校	3棟	管理教室棟、教室棟、特別教室棟
平成23年度	田之浦小学校	2棟	特別教室棟、屋内運動場
	伊崎田中学校	1棟	屋内運動場
	森山小学校	1棟	屋内運動場
平成24年度	松山小学校	2棟	管理教室棟、教室棟
	有明中学校	1棟	教室棟
	潤ヶ野小学校	1棟	教室棟
平成25年度	香月小学校	1棟	特別教室棟
	志布志小学校	1棟	管理教室棟
	有明小学校	1棟	管理教室棟
	潤ヶ野小学校	1棟	屋内運動場
平成26年度	野神小学校	1棟	教室棟
	尾野見小学校	1棟	管理教室棟
平成27年度	伊崎田小学校	1棟	管理教室棟
	香月小学校	1棟	教室棟
	松山中学校	1棟	屋内運動場

②校舎及び屋内運動場の老朽化改修について

学校施設の校舎等については平成27年度までの補強工事及び全面改修工事の完了に伴い、平成28年度からは引続き、耐震診断で耐震性有りとは診断された、老朽化した校舎等施設の老朽化改修(全面改修)を、優先度の高い順に行っていく計画である。

●老朽化改修(全面改修)工事实績及び今後の計画

実施年度	学校名	棟数	備考
平成28年度	泰野小学校	3棟	管理教室棟、教室棟、特別教室棟
	通山小学校	1棟	特別教室棟(上校舎)
	松山中学校	3棟	管理教室棟、教室棟、特別教室棟
平成29年度	原田小学校	1棟	管理教室棟
	安楽小学校	1棟	管理教室棟
	伊崎田小学校	1棟	屋内運動場
	伊崎田中学校	2棟	管理教室棟、特別教室棟
平成30年度	伊崎田小・中学校	1棟	特別教室棟(複合施設)の建替え
平成31年度	森山小学校	1棟	管理教室棟
	尾野見小学校	1棟	屋内運動場
	泰野小学校	1棟	屋内運動場
	志布志中学校	1棟	特別教室棟
	松山中学校	1棟	特別教室棟(後校舎)
	潤ヶ野小学校	1棟	管理教室棟
平成32年度	志布志小学校	2棟	教室棟2棟
	松山小学校	1棟	屋内運動場
	山重小学校	1棟	屋内運動場

③トイレ洋式化改修について

学校施設のトイレの洋式化については、平成29年度末時点で、小学校全体の洋式化率が38.7%、中学校全体の洋式化率が28.9%、小中学校合わせて35.4%となっている。

今後もトイレ棟の全面改修工事や、洋式化率の低い学校から優先的に洋式化改修工事等を行うことにより、平成33年度末までに小中学校全体で50%以上の洋式化率を達成するため、年次的に実施していく予定である。

④各学校グラウンド改修について

市内各学校のグラウンドにつきましては、降雨時に水引きの悪いところや、芝面と土面に大きな段差が生じているところが多いため、平成27年度から優先度の高い学校を段差解消、水勾配の改善を目的とした表土の入替え工事を行っており、今後も年次的に工事を行い全ての学校の改修を行う計画である。

また、それに合わせて周辺施設の整備や遊具の改修を行うことで、屋外環境の改善を図っている。

●グラウンド改修工事実績及び今後の計画

実施年度	学校名	改修内容
平成27年度	泰野小学校	段差解消を目的とした表土の入替え。
	蓬原小学校	段差解消を目的とした表土の入替え。
平成28年度	野神小学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺遊具の塗装等改修。
	宇都中学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺フェンス等の整備。
平成29年度	有明小学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺遊具の塗装等改修。
	有明中学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺フェンス等の整備。
平成30年度	原田小学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺遊具の塗装等改修。
	松山中学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺フェンス等の整備。
平成31年度	志布志小学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺遊具の塗装等改修。
	尾野見小学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺遊具の塗装等改修。
	志布志中学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺フェンス等の整備。
平成32年度	山重小学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺遊具の塗装等改修。
	松山小学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺遊具の塗装等改修。
	伊崎田中学校	段差解消を目的とした表土の入替え、及び周辺フェンス等の整備。

※中学校については平成32年度で終了し、それ以降は小学校費の整備数を増やす計画である。

⑤プール周辺環境の整備について

市内各学校のプール周辺については、コンクリート等の除草対策がされていない部分に蛇や害虫が発生し、児童、生徒に危険が及ぶため、平成27年度から張りコンクリート及び遮熱塗装を行っており、今後も優先度の高い学校から、年次的に工事を行うことで、安全を確保していく計画である。

なお、プール本体や濾過設備についても、老朽化の著しいものについては個別に整備を行っている。

⑥各小学校遊具設備の改修について

市内各小学校に設置されている遊具施設について老朽化が進んでいるため、平成27年度に各小学校の全ての遊具について調査を行い、優先度の高いものから溶接補強及び塗装改修による改修工事を行っているところであり、今後も優先度の高いものから年次的に改修を行い、全ての遊具の改修を行う計画である。

なお、老朽化の著しいもの、現在の安全基準に適さないものについては撤去を行い、必要であれば新たな遊具の設置も検討していく計画である。

⑦各教室への空調機の設置について

市内各学校の教室等への空調機設置状況につきましては、現在、すべての小・中学校の図書室、パソコン室、保健室については既に設置済みであり、平成28年度からは、教職員の職場環境の改善を図るために、各学校の職員室、校長室、事務室に空調機の設置を行ってきております。

今後は児童、生徒の学習環境の改善を図るために、普通教室への空調機の設置を検討していく必要があると考えております。

「個性を伸ばす教育」全体構想

志布志市教育委員会

〈志布志に伝わる「きらり輝く三つのおしえ」〉

「煮しめ」のおしえ
(個性の伸長)

「つけあげ」のおしえ
(確かな変容)

「にぎりめし」のおしえ
(感謝の心)

1 「確かな学力」の定着

- ・ 各種学力検査の分析と授業改善
- ・ 志布志市の授業モデルに基づく授業づくり
- ・ 志学教室や夏休み学習教室等の学習機会の提供
- ・ 共通実践事項「そろえる」をキーワードにした幼・保、小、中、高の連携

2 特別支援教育の推進

- ・ 特別支援教育支援員の配置による個に応じた指導
- ・ 教育相談員による継続的な相談活動
- ・ 障害に対する正しい認識と理解に基づいた円滑な就学手続きの実施
- ・ 一人一人の教育的ニーズに応える指導・支援(合理的配慮)の充実

3 幼児教育の推進

- ・ 幼稚園と小学校との円滑な接続(アプローチカリキュラム, スタートカリキュラムの充実)
- ・ 幼保小連携協議会の充実
- ・ 家庭及び地域が連携した子育て支援の実施(子育て手帳)

4 郷土教育の推進

- ・ 「しぶしの日」の取組充実
- ・ 地域と連携した郷土教育の推進(土曜体験広場, 学校応援団)
- ・ 郷土の先人に学ぶ活動, 調査・見学等の活動の充実

へ能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

5 教育の情報化の推進

- ・ ICT機器を効果的に活用した分かりやすい授業の実施
- ・ 合理的配慮に基づいた効果的なICT機器活用法の研究
- ・ 情報モラル教育の充実

6 社会の変化に対応した教育の推進

- ① 環境教育
 - ・ 自然体験活動を通じた生物多様性等への理解と自然保護や環境保全への意識高揚
- ② ボランティア教育・福祉教育・キャリア教育
 - ・ 関係機関との連携による福祉やボランティアに関する体験活動の充実
 - ・ 志をもって活躍している方の話を聞く機会の設定
 - ・ 職業体験活動の充実
- ③ 国際理解教育
 - ・ 英語教育の充実(ALT・英語教育支援講師・英語教育専科加配教員の配置)
 - ・ 青少年海外研修の充実
- ④ 消費者教育・金融経済教育
 - ・ 児童生徒の発達段階に応じた消費者教育・金融経済教育の充実
 - ・ 金融教育・租税教育の指定校による出前授業の実施
- ⑤ 主権者教育
 - ・ 主体的に社会に参画し、自立できる児童生徒の育成
 - ・ 児童会・生徒会活動における自治的活動の実施

各小・中学校の「特色ある教育活動」(地域の教育資源の積極的活用)

歴史のまちづくりの取組状況と今後について

(志布志市教育委員会)

1 志布志麓庭園(福山氏庭園・天水氏庭園・平山氏庭園)

(1) 現状・課題等

<福山氏庭園>

平成29年度より5年計画で保存修復のための解体調査工事を実施している。

今後、福山氏庭園の構成要素である庭園、土蔵、板倉等の整備計画の策定の必要がある。

<天水氏庭園・平山氏庭園>

今後、公有化をしていく必要がある。

(2) 今後の対応・方向性

<福山氏庭園>

平成30年度、なかえ本体解体工事、おもて屋根解体工事等を行う予定。平成33年度には、主屋(おもて・なかえ)の保存修復工事が終了するので、主屋の公開に向けて、ソフト面も含めて準備を進める予定。

<天水氏庭園>

所有者が市への売却を承諾しているので、今後、公有化に向けて、文化庁の国庫補助を活用する計画である。

<平山氏庭園>

期日は未定ですが、所有者の了解が得られれば、公有化を実施する予定。

2 志布志城跡

(1) 現状・課題等

○ 平成27年度に史跡の公有化が終了したため、地域の方々から要望が出ていた、斜面保護工事について、文化庁が承認した人家背後の斜面工事(田屋敷地区)を平成27年度から29年度にかけて実施した。

○ 平成30年度には、志布志小学校裏の斜面工事を計画していたが、福山氏庭園の整備を優先させるため、一端整備を休止し、福山氏庭園の主屋の整備が終了してから、再度志布志城跡の整備を再開する予定である。福山氏庭園の構成要素である庭園、土蔵、板倉等の整備を継続しながら事業を推進するには、財源確保等の課題が残る。

(2) 今後の対応・方向性

生涯学習課が所管する社会教育・体育施設等の長寿命化対策など、事業の優先順位を考慮し、文化庁と協議を進めながら、事業計画の見直しも含め、今後検討したい。

3 山中氏邸（商家資料館）

(1) 現状・課題等

- 平成19年度「商家資料館」基本設計を策定したが、財源のめどが立たず、一旦市長部局による「歴史のまちづくり法」の適用による整備を目指すことになった。
しかし、本市の状況は「歴史のまちづくり法」に該当する要件を満たしていない等の判断から、市長部局による整備を断念した。
- 平成25年度から生涯学習課で「商家資料館活用検討委員会」を再開し、その整備と活用方法について再度検討した。
その結果、整備に当たっては、費用の問題等から、市民の理解は得られないとの結論に達し、当面は補修等を行いながら現状を維持し、活用を図って行く事になった。
- 県の地域振興事業での整備はできないか検討したが、平成29年6月に大隅地域振興局より、地域振興事業での整備は困難であるとの回答があったことから、平成30年度においては、市費を投入し、畳交換や屋根修繕などの基礎的な整備を行う予定である。

(2) 今後の対応・方向性

山中氏邸の本格整備については、整備に対する市民の理解を得るために、現状のまま積極的に活用し、観光ガイドの活動拠点施設や、「志布志・千軒町」の様子が窺いえるような商家資料館の機能を持たせた施設として、関係機関・団体等の意見等を十分伺いながら、市の一般財源或いは起債等での整備を検討していく予定である。